

このやはつねなる

鶴見大学創立50周年・鶴見大学短期大学部創立60周年記念
第135回鶴見大学図書館貴重書展・特別講演会

新収資料展

風格の古筆手鑑

深奥なる古筆切

会場 鶴見大学図書館 1階エントランス

会期 平成25年10月4日(金)～10月27日(日)

時間 8時50分～20時00分 [土曜は18時00分まで]

日曜・祝日閉館

但し、紫雲祭期間中の10月27日(日)は

展示のみ催行 [9時00分～17時30分]

古筆手鑑とは、古写本の断簡である古筆切や、短冊などを貼り集めたアルバムです。江戸時代に作られた古筆手鑑一帖が、このたび本学図書館に収蔵されました。新収資料を含む逸品ですので、お披露目展示を行います。併せて関連する古筆切も出品します。
【主な展示品】古筆手鑑・伝平業兼筆春日切(師輔集・伝寂然筆村雲切(貫之集)等

《特別講演会》 10月5日(土) 14時00分～15時30分 鶴見大学記念館 3階 第4講堂

「新収古筆手鑑の紹介―『新古今集』新出異本歌の断簡を中心に―」 講師 久保木秀夫(本学文学部准教授)

「『新古今集』新出異本歌の意義」 講師 中川博夫(本学文学部教授)

◇参加費無料・事前申込不要



鶴見大学・鶴見大学短期大学部

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3

☎ 045-580-8269 (鶴見大学図書館) <http://www.tsurumi-u.ac.jp>

鶴見大学日本文学会・鶴見大学ドキュメンテーション学会共催